www.ryoki-japan.co.jp

広島県 試験湛水を開始
野間川ダム建設事業

広島県は、野間川ダム建設事業に伴う試験湛水を22日に開始した。左岸側を三原市久井町、右岸側を尾道市御調町に位置する野間川ダムは、22年12月に本体工事を発注し、23年3月に本体コンクリートの初打設、24年6月に打設を完了し、管理設備の施工を進めてきた。

試験湛水では、ダム本体、基礎地盤の安全性や貯水池周辺斜面の貯水に対する安全性の確認、放流、管理設備の機能を確認する目的で、堤内仮排水路を閉塞し流水を貯留し、貯水位を最高水位まで上昇させ、その水位を24時間保持するほか、放流設備から放流し、貯水位を常時満水位まで下降させ、約2カ月間ダム堤体、基礎地盤、貯水池周辺斜面の安全性を確認する。期間は25年4月末予定。

ダム諸元は、重力式コンクリート形式、堤高31・5m、堤頂長112・6m、総貯水容量56万㎥、有効貯水容量49万4000㎥、集水面積4・39㎢、湛水面積0・06㎢、水没家屋0戸。総事業費は約74億円、事業年度は5年度から24年度。本体施工は三井住友建設・砂原組JV。

呉市が11月から受付
25・26年度の参加資格申請

【呉】呉市は、25・26年度の入札参加資格審査申請を11月で受け付ける。建設工事部門、測量及び建設コンサルタント部門とも電子申請は11月1日から同月20日までで、窓口（書面）申請は11月1日から同月26日まで。

電子申請の場合、申請期間は11月1日から11月20日。市と県に提出する書類は11月1日から11月26日（郵送の場合必着）までとなる。窓口（書面）申請の場合、受付期間は11月1日から11月26日まで。市への提出先はともに財務部契約課工事契約係。

また、入札参加資格における主観的事項に関する点数の算出方法も公表。算定する評価内容と数値は市ホームページで確認できる。

開発許可8・9月で3件
リッチランド小田原の分譲宅地など
尾道市

【福山】尾道市建築指導課開発指導係がまとめた開発許可状況は8月1件、9月2件となっている。許可内容は次の通り。（▽申請者＝開発地、面積、区域、用途、施工者の順）

【8月】

▽植田征曉（尾道市向島町4248―1）＝向島町字大池尻4224―1他2筆、468・67㎡、市街化調整区域、戸建専用住宅1区画、永井組

【9月】

▽㈱リッチランド小田原（尾道市向島町543―1・小田原國昭社長）＝向島町字南新開578―2―1他1筆、1630・09㎡、第1種住居地域、分譲宅地7区画、小田原建設

▽高橋建太（尾道市美ノ郷町三成185―2―B202）＝西藤町字谷尻五反田1927―1他1筆、244・34㎡、市街化調整区域、自己用住宅、前田組

発注見通し見直し
広島県

広島県は19日、平成24年度の建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務に係る発注見通しの見直しを公表した。

農林水産局、土木局及び企業局が所管する請負対象設計金額250万円以上の建設工事、請負対象設計金額1000万円以上の測量・建設コンサルタント等業務に係る発注見通しを5月18日に公表し、7月19日に時点修正を行った。今回はその後の発注状況等を反映し、時点修正を行った。

国際航業に決める
公園施設の長寿命化計画策定
米子市

島取県米子市は19日、7者参加で開札した公募型指名競争入札「米子市公園施設長寿命化計画策定業務委託」で、国際航業を落札者に決めた。落札金額は605万円（税抜）だった。

業務は、市が管理する都市公園72カ所（街区公園70カ所、都市緑地2カ所）に設置してあるジャングルジムなどの公園施設について、長寿命化対策や計画的な改築・更新などを盛り込んだ長寿命化計画を策定するもので、委託期間は25年3月25日までを見込んでいる。

38億5000万円
交付額内示
厚労省

医療提供体制施設整備

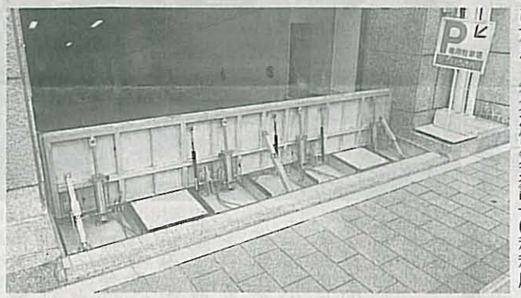
厚生労働省は、平成24年度医療提供体制施設整備交付金の交付額を内示した。

内示額の合計は、38億5111万4000円。中国地区では、島根県2502万2000円、岡山県4億1021万4000円、広島県2億7423万2000円、山口県4024万6000円となっている。

防水板「アクアシャッター」
動力は水道水圧 ゲリラ豪雨対策などに
宇根鉄工所が販売

各種水門など高潮対策設備や橋梁の設計、製作などを手がける㈱宇根鉄工所は、水道水圧シリンダー式防水板『アクアシャッター』を開発し、7月から販売を開始した。

広島市内でもすでに本川信愛ビル（広島市中区十日市町）などで採用されており、宇根利典社長は「地下に駐車場や重要な機械設備があるビル、公共性が高い建物での需要を特に見込んでいる」と話す。


本川信愛ビル

都市型水害やゲリラ豪雨などの際に屋内や地下への浸水を防止する防水板には、電気式や油圧式、手動式などの種類があるが、『アクアシャッター』は電気を一切使用せず、災害時に強いインフラとされる水道水圧を動力としていることが最大の特徴。そのため、水害時に多い停電の影響を受けないことに加え、余分な電気系設備がないために火災の心配もなく初期設置費用、メンテナンス費用等も低く抑えることが可能。さらに万が一の断水の際にはなんと自転車の空気入れでも昇降ができる。

起立までの時間はシャッター規模や水圧にもよるが、通常の水道水圧ではスイッチを入れるだけで有効幅10mのものでも60秒程度、空気入れでも同程度の時間で簡単に昇降させることが可能だ。

また、シリンダー内部には常に水が充満しているため、凍結によるシリンダー破損等が懸念事項だったが、凍結防止弁を設けることで解決。防止弁を含めた機構は現在特許を申請している。

主なターゲットは、地下に機械式駐車場や各種機械設備、情報端末などを有する都市部のビルや公共施設だが、宇根社長によると「最近はゲリラ豪雨による水害被害が頻発しており、マンションデベロッパーからの引き合いもかなり増えている」としており、「数年以内に全社売上の2割程度まで販売を拡大していきたい」と話している。

問い合わせ等は同社（東広島市志和町冠141、電話082―433―3801、FAX433―4457）まで。

スイッチとバックアップ用空気入れ

不要カーテン回収リサイクル
東リ

東リ（本社＝兵庫県伊丹市）は、10月発売の新見本帳「コントラクトカーテンvol.13plus」に掲載しているリサイクル対象商品で、使用後に不要となったカーテンの回収リサイクルに取り組む。

このリサイクルシステムは、「広域認定制度」（環境省 認定番号第220号）に基づき、事業者から廃棄されるカーテンを回収して、カーテン用のアジャスターフックや再生ポリエステル繊維の原材料として再利用するもの。

対象は、リサイクルマークが縫い付けられたカーテンで、リサイクル費用、送料は事業者負担となる。

村田相互 6900万円で落札
外来管理棟等建替え設計・監理
福山医療センター

国立病院機構福山医療センター（広島県福山市）は22日、3社参加で開札した「一般競争入札（WTO対象・総合評価落札方式）の「福山医療センター外来管理棟等建替整備工事基本・実施設計・工事監理業務」について、6900万円で村田相互設計を落札者に決めた。

業務内容は、外来管理棟（RC造5階建延べ約1万8500㎡）の新築及び既設建物解体などの基本・実施設計、工事監理業務で、履行期限は29年2月28日を見込んでいる。

筆道

家庭のごみ出しがいつからか朝の日課となっている。循環型社会に関する意識について、内閣府が実施した「環境問題に関する世論調査」（全国20歳以上3000人を対象）によると、3Rの言葉の認知度は、「意味を知っている」は33・3%、「聞いたこともない」は40・5%だった▼3Rは、リデュース（減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（再資源化）を表す。60歳以上の人では半数以上が聞いたこともないと答えている。ごみを少なくする配慮やリサイクルについては、86・8%の人が実施しているが、ごみはいっこうに減る気配はないという▼資源を効率的に利用し再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していく社会、いわゆる循環型社会の形成について「現在の生活水準（物質的な豊かさや便利さ）を落とさず、大量生産、大量消費を維持しながら廃棄物の再利用や再生利用を積極的に進めるなど、できる部分から循環型社会に移行すべきである」が半数近くを占めている。食べ残しをしない、詰め替え製品を使う、長持ちをする製品を選ぶなど、ごみを少なくするよう心がけたい。

コンクリ構造物 補修フォーラム
山口や四国などで開催
コンクリートメンテナンス協会

一般社団法人コンクリートメンテナンス協会は、『コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム』～調査・診断・補修設計から補修工事・追跡調査まで～（土木学会認定CPDプログラム）を山口、福岡、松山、高松、徳島の5会場で開催する。

今回のフォーラムでは、これまで実施してきたフォーラムの内容を踏まえて、劣化のメカニズム、劣化グレードに適応した補修方法の検討を解説するとともに、塩害とASRに対しての有効な対策技術として、浸透拡散型亜硝酸リチウム（NETIS・CG―100022―A）、低圧注入工法（NETIS・CG―110017―A）、簡易型高圧注入（NETIS・CG―120005―A）の他、塗膜型剥落防止システム（NETIS・KK―040054―V）の紹介を行う。

講義内容は、第一部が「コンクリート構造物の調査・診断・補修設計から補修工事・追跡調査まで」（講師＝江良和徳氏（工学博士 極東興和㈱所属））、第二部が「コンクリート剥落防止と塗膜型剥落防止システムについて」（講師＝中丸大輔氏（コンクリート診断士 日本ペイント販売㈱所属））。

日程は次の通り。

▽11月5日＝山口会場（山口県セミナーパーク講堂）（山口市秋穂二島）

▽11月6日＝福岡会場（福岡市民会館小ホール）（福岡市中央区）

▽11月13日＝松山会場（松山市総合コミュニティセンター）（松山市湊町）

▽11月14日＝高松会場（サンポートホール高松）（高松市サンポート）

▽11月15日＝徳島会場（徳島市立文化センター）（徳島市徳島町）

時間は、いずれも午後1時半から午後4時45分。参加費は無料。

参加申込は協会事務局HPhttp://www.j-cma.jp/より行うこと。

尾道松江線 仁摩温泉津道路 浜田・三隅道路にて
多数の深礎工施工実績有り！
集水井・深礎工のご用命は当社へ！

naviCS 10月1日より発売開始！
公共工事サポート ソフト 特許出願中
― 2つの評価を2つの機能で徹底的にサポートします。
― 競争力アップの決め手は「技術提案」と「工事成績」

発注者の評価基準がわからない。何をどうすれば良いの？
今の受注工事を表彰工事にしたい。どこをどう気をつければいい？